

取扱説明書

デジタル電源指示設定器 E-8000 シリーズ

Doc. No. 9.17.076D (Date: 2015-01-22)

注意！！

本装置を設置または運転前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。

この指針に従わない場合は人身事故、または、機器の損傷の恐れがあります。



5-27-5 Tokyo Koto-ku
Tokyo 135-0016 Japan
Tel: 03-3645-1371 / Fax: 03-3645-1377
Email: sales@bronkhorst.jp

この取扱説明書は”E-8000 Power Supply Readout and Control System (9.17.076D, 2015-01-22 発行)”の抜粋版です。本書の情報は注意深く検討されておりますので全般的に信頼性のあるものですが、もし万が一不正確な情報が見つかった場合はメーカーは免責されるものとします。

保証：

ブロンコスト・ハイテックは製品がご注文時の仕様に基づいて使用されている限りその製品に使用されている材質、ワークマンシップの瑕疵について製品の出荷日から3年間保証します。

保障期間中に正常に動作しない場合は無償で修理、または、取替いたします。

初期または潜在性の故障、ランダムな故障、不確定な内部故障は保証の範囲とみなします。

但し、故障、ダメージが顧客が原因で発生した場合（例えば、汚染、間違った配線、または、極端な物理的ショック等）は、保証の対象外になります。

保証対象品として返却された製品の作業がメーカーによりその一部または全部が保証対象外と判断された場合は課金の対象となります。

最初に確認すること：

電気配線はこの取扱説明書、製品とともに提供される Hook-up ダイアグラム(結線図)に従って実施して下さい。標準ケーブルの使用をお勧め致します。





ウォームアップと機器の安定のために、電源投入から運転まで 30 分程度お待ち下さい。

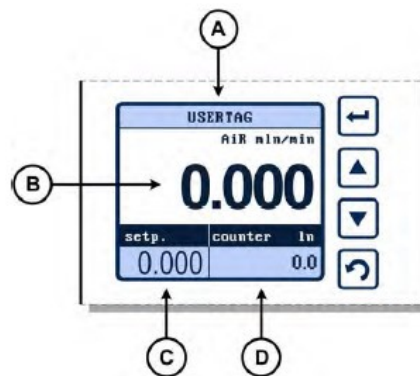
3. ディスプレイ

3.1 一般的な操作

3.1.1 ボタン

ボタンには下記の機能が割り当てられています。





	選択した項目に進む 選択モードに進む 選択/変更の確定
	上の項目を選択 情報フィールドの選択 次の数字(編集モードにおいて) 上(表中において)
	下の項目を選択 情報フィールドの選択 前の数字(編集モードにおいて) 下(表中において)
	前の画面に戻る 操作を取りやめ戻る(編集モードにおいて) ウィンドウ D(指示値 2)の内容の変更



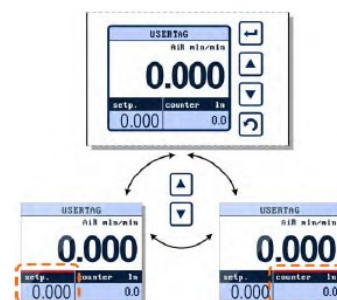
- A トップウィンドウ
- B メインウィンドウ(指示値を表示)
- C 表示部 1(変更可能)
- D 表示部 2(変更可能)

3.1.2 ディスプレイ

ディスプレイは“測定値表示”, “カスタム表示 1”, “カスタム表示 2”, “トップライン”の 4 つの領域に分割されています。これらの領域の表示内容は編集可能です。

これらの領域に設定あるいはリセット可能な値が表示されている場合(設定値、積算流量など)、またはボタンで赤色のバーを移動し、選択し、ボタンにより編集、ボタンで戻ります。

※“カスタム表示 1”が無効になっている場合、“測定値表示”, “カスタム表示 2”, “トップライン”のみが表示されます。

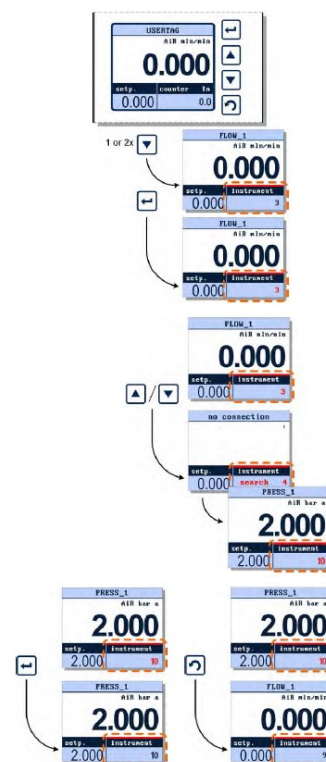


3.1.4 機器の選択(FLOW-BUS ご利用時)

☑ ボタンを何回か押し、“カスタム表示 2”にパラメータ“instrument”を表示させます。☑ ボタンにより“カスタム表示 2”に赤色のバーを移動させ、☑ ボタンを押してから

ディスプレイは“測定値表示”, “カスタム表示 1”, “カスタム表示 2”, “トップライン”の 4 つの領域に分割されています。これらの領域の表示内容は編集可能です。☑ ボタンで表示させたい機器のノードアドレスを選択し、☑ ボタンで確定します。中止する場合は☑ ボタンで戻ります。

※機器の選択を禁止することができます。セキュリティ設定(英語版 § 3.4)をご覧ください。

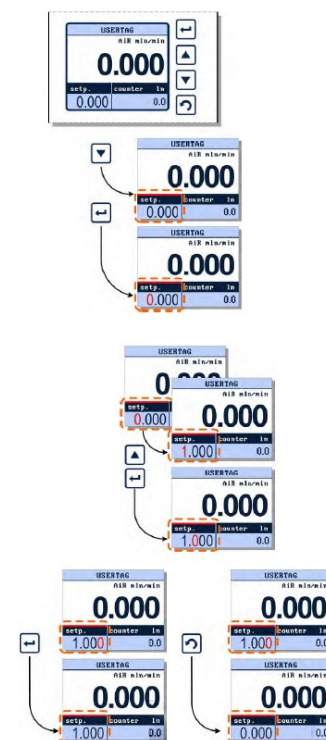


3.1.7 設定値の編集

☑ ボタンを何回か押し、設定値“setpoint”を“カスタム表示 1”, “カスタム表示 2”のいずれかに表示させます。

☑ ボタンを押して “setpoint”に赤色のバーを移動させ、☑ ボタンを押します。赤色の桁の数字を☑ ボタンで選択し、☑ ボタンで次の桁に進みます。すべての桁の数字を編集後、☑ ボタンで確定します。中止する場合は☑ ボタンを押します。

※設定した setpoint が無視される場合、機器の制御モード(§ 3.2.9)をご確認下さい。



3.1.9 カスタム表示領域 1

“カスタム表示 1”が有効になっている時、下記のパラメータが表示可能です。

setpoint(設定値)...編集可能

actuator(制御機器)...編集不可

temperature(温度)...編集不可

density(密度)...編集不可

※表示可能なパラメータは機種に依存します。



3.1.10 カスタム表示領域 2

“カスタム表示 2”は常に表示されています。下記のパラメータが表示可能です。

counter(積算値)...編集可能

setpoint(設定値)...編集可能

actual or percentage reading(実流量または%流量)...編集不可

actuator(制御機器)...編集不可

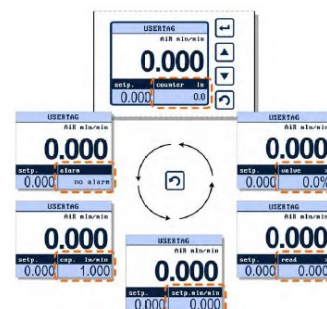
alarm(警報)...編集可能

capacity(フルスケール値)...編集不可

temperature(温度)...編集不可

density(密度)...編集不可

instrument(機器番号)...編集可能



※表示可能なパラメータは機種に依存します。

※“カスタム表示 2”のパラメータは🔄ボタンで切り替えられます。

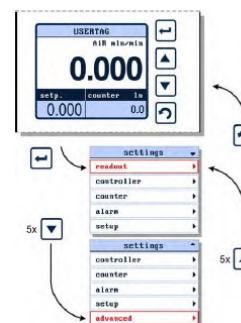
3.2 設定メニュー

メイン画面(カスタム表示 1,2 に赤色のバーが表示されていない時)に🔑ボタンを押すと設定メニュー(Setting menu)に入ります。🔄ボタンで元に戻ります。

※不用意な操作を防止するため、パスワードによる保護が可能です。

※セキュリティ設定の詳細については、英語版 § 3.4

※設定可能な項目は機種により異なります。



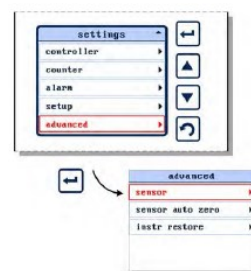
3.3 上級メニュー

設定メニューにおいて“Advanced”を選択して[Enter]ボタンを押すと、上級メニューにて下記の設定・操作ができます。

sensor...センサーフィルタの設定を変更します

auto zero...ゼロ点調整を行います

restore...機器を工場出荷時の設定に戻します



※各々の注意点については、接続されている機器の取扱説明書も併せてご覧下さい。

※Advancedメニューはセキュリティのためロックされています。セキュリティ設定については英語版 §3.4 をご覧下さい。

5. トラブルシューティング

症状	対応
電源を ON にしても LCD が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源の供給を確認 ・ヒューズを確認・交換
表示ができない、設定できない	<ul style="list-style-type: none"> ・配線を確認 ・計器の電源が入っていることを確認して下さい ・ノード番号を確認して下さい(FLOW-BUS の場合) ・ケーブル、ターミナルが適切に接続されているか確認して下さい(FLOW-BUS の場合)
表示形式が誤っている	<ul style="list-style-type: none"> ・“settings>reading”メニューのモジュール設定を確認して下さい
指示値に異常が見られる	<ul style="list-style-type: none"> ・“settings>readout>fluidset”メニューで然るべき流体が選択されていることを確認(マルチガスタイプの場合) ・正しい計器が選択されていることを確認(FLOW-BUS の場合)

設定値が反映されない	<ul style="list-style-type: none"> ・メータの場合、設定機能は無効です ・“settings>controller>mode”で設定モードが“bus/RS232”になっていることを確認 ・アラーム機能またはカウンター機能の設定により、設定値が変更された可能性があります。アラーム機能、カウンター機能の設定を確認し、リセットして下さい。 ・セットポイントスロープに大きい数字が入力されている(設定値が長い時間をかけて変動します)。必要であればスロープ設定を変更して下さい。 ・FLOW-BUSに接続された他の機器により設定値が変更された可能性があります。構成を確認して下さい。 ・マスター/スレーブ構成の場合、バス内の他の機器により設定値が変更される場合があります。構成を確認して下さい。 ・(可能な場合)FLOW-BUS通信が確立されていることを確認。 ・(PROFIBUS/DeviceNet/EtherCAT計器の場合)フェールセーフ状態である可能性があります。バス通信ができない時は制御モードRS232に変更して下さい。
アラーム・カウンターのリセットが出来ない	<ul style="list-style-type: none"> ・“security”メニューでリセットが有効になっていることを確認
LCDに“no connection”が表示されている	<ul style="list-style-type: none"> ・機器が電源ONとなっていることを確認 ・機器のノードアドレスが正しいか確認 ・機器の配線が適切であることを確認 ・メインメニューの“instrument”でノードアドレスを確認して下さい
パラメータが取得できない	<ul style="list-style-type: none"> ・パラメータ非対応の機器が接続されています。
パラメータまたはメニューにアクセスできない	<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティーモードで“block”されています。設定を確認して下さい。
設定メニューにアクセスできない、または存在しない	<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティーモードで“block”されています。設定を確認して下さい。 ・メインメニューが“edit”または“alarm mode”のままです。
その他の問題	<ul style="list-style-type: none"> 機器、結線、機器のパラメータが適切か確認して下さい。



Bronkhorst[®]
JAPAN